

科目名 Course Name	プレゼンテーションⅡ Presentation II			ナンバリング No.	D4-003		
年次	2年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	古川 貴子						
連絡方法	C-Learning に対応。オフィスアワーは授業担当時間外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1, DP2, DP3						
授業の概要と 到達目標	<p>(授業概要) プレゼンテーションは事務職のみならず様々な職業で使用する機会がある。 本授業ではプレゼンテーションソフト PowerPoint の機能を勉強し、プレゼンテーション I の基礎をベースに、個別でのプレゼンテーションを行う。</p> <p>(授業目標) スライドの作成・操作、グラフィックやマルチメディアの挿入、グラフや表の作成、アニメーション設定など、PowerPoint の PC の操作をし、自分の収集したデータから自己の考えを伝えることを目標とする。</p>						
授業の方法	パソコンを操作する実習が中心である。PowerPoint を使用して、基本的なスライド作成・操作、グラフィックの挿入等の、スライドショーを行う。また、クリニカルパスの発表後、今後に向けた反省会等の意見交換を行う。						
学習成果	L01						
	L02	疾患名および術式をリサーチし、そこでの問題解決のための活路を見出すことができる。					
	L03	パフォーマンス能力を培う。					
	L04						
課題に対する フィードバック	その都度作成したものを確認し、指導行う。						
教科書/ 参考図書	授業内に資料を配布する。						
履修上の留意点 やルール等	●グループワーク等に積極的に参加すること。●事前・事後学習に費やす時間は各回 45 分とする。1 各自 USB メモリーの持参。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	積極的にワークに取り組んでいる。		20		
レポート/作品	課題を期日内に提出している。内容が他者にもわかりやすくまとめてあり、自身の考えや感想を述べている。		30		
発表	リサーチした課題について、PowerPoint を使用しわかりやすくプレゼンテーションをしている。			50	
小テスト					
試験					
その他					
合 計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス/プレゼンテーションⅡとは
	事前・事後学習	プレゼンテーションソフトを体験しておく。
2	授業内容	プレゼンテーションのデータ作成① <span style="float: right;">【外部講師】</span>
	事前・事後学習	目的別スライドショーを作成する。スライドのレイアウトを変更する。
3	授業内容	プレゼンテーションのデータ作成②
	事前・事後学習	情報収集の対象を決定する。
4	授業内容	プレゼンテーションソフトの作成①
	事前・事後学習	ソフト操作の復習をする。
5	授業内容	プレゼンテーションソフトの作成②
	事前・事後学習	ソフト操作の復習をする。
6	授業内容	データ収集①
	事前・事後学習	医療機関への依頼。
7	授業内容	データ収集②
	事前・事後学習	医療機関への依頼。
8	授業内容	データ収集③
	事前・事後学習	クリニカルパスとは何かをリサーチしておく
9	授業内容	データ収集④
	事前・事後学習	クリニカルパスの必要性を調べておく
10	授業内容	クリニカルパス作成
	事前・事後学習	プレゼンテーションデータ作成。
11	授業内容	スクリーンショットや画面の領域を挿入する。
	事前・事後学習	プレゼンテーションデータ作成。
12	授業内容	画面切り替えやアニメーションの適用。
	事前・事後学習	プレゼンテーションデータ作成。
13	授業内容	発表①
	事前・事後学習	発表のための準備をする。
14	授業内容	発表②
	事前・事後学習	発表のための準備をする。
15	授業内容	まとめと反省
	事前・事後学習	リサーチした結果を現場にフィードバックする。